

補助金を使って、課題解決に挑戦！

このような **想い** の方におすすめです！

CASE
01

アイデアを形に

温めているアイデアを形にして、那覇市の課題を解決できるビジネスを生み出したい。



CASE
02

事業化したい

ボランティアで取り組んできた課題解決の取り組みを事業化したい。



CASE
03

社会課題解決へ

現在のビジネスモデルから社会課題解決を推進できるモデルに移行したい。



提供されるサポート内容



最大100万円補助

創業/開業に係る経費を那覇市が補助します！



個別創業相談

専門家による事業相談/商品開発サポート



プレゼン機会

連携イベントでのプレゼン機会を提供！

＼まずは相談したい！もOK！／

補助金の詳細や事前のお申込みはこちら▶



お問い合わせ先 事務局
琉球ミライ株式会社

☎ 080-4651-6900 (Lagoon)
✉ info@ryukyumirai.jp
🌐 https://ryukyumirai.jp/

supported by  琉球ミライ

琉球ミライは沖縄市中央の一番街商店街にある創業支援施設兼コワーキングスペースLagoonKOZAを沖縄市の起業・創業支援拠点として運営。現在は、うるま市や那覇市等、県内全域で創業支援を行っています。相談スタッフによる事業内容の壁打ちや、各種支援機関とのマッチングなど、アイデア段階から創業まで総合的にサポート。起業・創業にまつわる情報発信、事業設計に必要なスキルを体系的に学べる創業スクール、先輩起業家のトークイベント、起業を目指す人同士の交流できるワークショップなど、様々な機会を提供しています。

なはし補助金 ホームページ・琉球ミライ各SNS



NAHA CITY
SOCIAL BUSINESS
START-UP SUPPORT

那覇市 ソーシャルビジネス



各SNSも随時更新しています。
イベント情報やお知らせなど投稿しているので、
ぜひチェックしてください！

想いをビジネスの形に！

今年の挑戦者たちが語る！社会課題に挑戦した4者の“想い”



合同会社うとういむち向上委員会
代表社員 前泊 選香 さん



株式会社ステラヘルスジャパン
代表取締役 長嶺 ふじ子 さん



Okaraokara株式会社
代表取締役 崎濱 花鈴 さん
知念 杏珠 さん



合同会社ERS
代表社員 吉田 絵梨沙 さん



NAHA CITY
SOCIAL BUSINESS
START-UP SUPPORT

 琉球ミライ

ソーシャル ビジネスとは？



ひとことで説明すると・・・

社会課題の解決を目的としたビジネスのこと！

貧困、環境問題、教育格差などに取り組みながら、利益を上げて持続的に運営します。一般的な企業と異なり、利益の最大化ではなく、社会に良い影響を与えることが最優先です。例えば、発展途上国の生産者を支援するフェアトレード、障がい者の雇用を創出するカフェ、再生可能エネルギーを活用した事業などがあります。NPOのように寄付に頼らず、ビジネスとして収益を確保しながら活動が続けるのが特徴です。社会貢献と経済活動を両立することで、持続可能な未来を目指し、多くの人にとって価値のあるビジネスモデルとして注目されています。

今年度の取り組み内容

審査会

8/29
[木]

副市長をはじめ、ソーシャルビジネスの第一線で活躍されている審査員の皆様をお迎えし、審査会を開催。応募総数14件の中から書類審査を通過された皆様が、社会課題の解決を目的とした事業のプレゼンテーションを実施されました。審査では、事業の「社会性」、「持続性」、「革新性」の3つ観点から評価が行われ、審査員からは鋭い質問や建設的なフィードバックが寄せられました。



ブランディングセミナー

10/22
[火]

事業のブランドコンセプトを明確にするため、ブランディングセミナーを実施。講師にはカタパルト株式会社代表取締役佐藤浩志さん、オービタルコラボレーションズ株式会社代表取締役社長平尾健二さんをお迎えしました。講師からは各事業の強みや改善点へのフィードバックがあり、戦術案や施策案についても意見が交わされました。参加者からは「自社ブランドの方向性が整理できた」「認知ゴールの重要性を再認識した」との声があり、事業成長に向けた有意義な機会になりました。



最終成果報告会

3/14
[金]

本事業の最終成果報告会を開催し、採択された4者がこれまでの成果と今後の展望について発表しました。各社のプレゼンテーションでは、本事業を通じて得られた成果や事業の発展に向けた取り組みが共有されました。コメンテーターも驚くほどの成長を遂げた発表がされるシーンもありました。また、基調講演ではNPO法人ETICの加勢様をお迎えし、ソーシャルビジネスの現状やケーススタディをご紹介いただいたことで、那覇市で更なるチャレンジが増える予感も・・・！



想いをビジネスの形に！

今年の挑戦者たちが語る！社会課題に挑戦した4者の“想い”

株式会社ステラヘルスジャパン

代表取締役 長嶺 ふじ子 さん

#健康経営 #健康経営優良法人認定 #健康経営エキスパートアドバイザー

沖縄県の“働き盛り世代”の健康課題と労働生産性向上を目的に、健康経営®の普及・支援を行う。産業医・作業/理学療法士・医学博士など専門チームの知識を活かし、企業向けの研修やコンサルティングを提供し、社員の健康維持と企業の経済損失削減を支援。健康課題が企業経営に与える影響を可視化し、持続可能な働き方の実現を目指す。



合同会社うとういむち向上委員会

代表社員 前泊 選香 さん

#うとういむち #沖縄 #Okinawa #観光 #人材育成

沖縄の歴史や文化を学び、その魅力を次世代へつなぐための「沖縄うとういむち検定」を運営。観光業や教育機関向けに、沖縄独自のうとういむち(おもてなし)精神を可視化し、資格として認定する仕組みを構築。地域の誇りを育みながら、高度な観光人材の育成や企業研修を通じて、沖縄文化の継承と発信を行う。



合同会社ERS

代表社員 吉田 絵梨沙 さん

#学生のお弁当 #働くママ #LUNCHBOXアプリで完結

自身の原体験をもとに、働く母親の負担軽減を目的とした学生とお弁当屋をつなぐマッチングアプリを開発。学生がアプリを通じて気軽にお弁当を購入できる仕組みを整え、母親の身体的・精神的負担を軽減する選択肢を提供。さらに、専門学校や塾などの教育機関と連携し、学生の健康を支えながら食の選択肢を広げるとともに、地域の飲食店を支援する仕組みを目指す。



Okaraokara株式会社

代表取締役 崎濱 花鈴 さん(右) / 知念 杏珠 さん(左)

#アップサイクル #地場産業振興 #未利用資源活用

沖縄で大量に廃棄されている未利用資源「おから」を活用し、アップサイクルをしながら地域の食文化を支える。栄養価の高いおからを使ったグルテンフリーのパンケーキミックスを開発し、アレルギー対応食品として市場展開を進める。未利用資源の活用を通じて、地域経済の活性化と持続可能な食の未来を目指す。



那覇市は、みなさんのチャレンジを応援しています！

本事業は、令和6年度からの本市の新たな取組で、本市の抱える社会課題や地域課題の解決を目指して起業される方々に補助金の交付と伴走支援等を行うものです。今年度は多くの方にご関心を持っていただき、多数の応募者の中から4者が採択されました。4者の皆さんのそれぞれの社会課題を解決したいという思いと、その行動力はとても素晴らしく今後のご活躍も期待しております。社会性、事業性、革新性を並立していくビジネスの重要性は高いと思いますので、次年度以降も引き続き、思いを持ってチャレンジをする方々を支援してまいります。